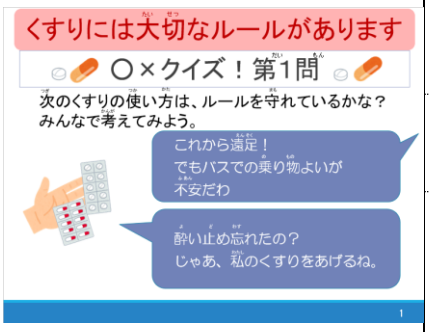
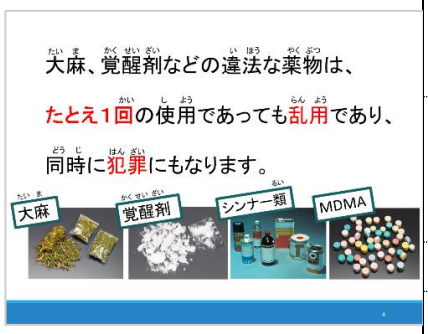
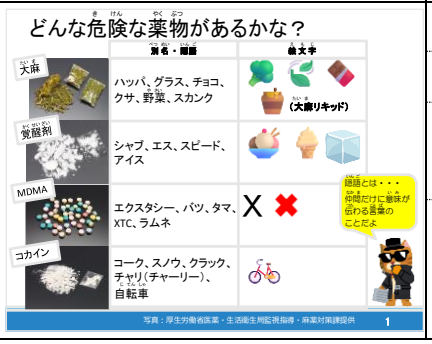
薬物乱用防止教育のために－指導参考事例集－小学校版－について

1. 各スライドの概要

スライドの項目と内容は下表のとおりです。スライド①は、正しい薬の使い方から近年問題となっている市販薬の乱用について、スライド②では、薬物乱用の予防に必要な知識と対処法、スライド③は、より発展的な内容として、違法薬物への注意喚起と、低年齢化が問題となっている「大麻」を中心に取り上げ、中学校段階にもつながる内容としています。

スライドの種類	テーマ	伝えるべきポイント	スライドイメージ（漢字にはルビを振っています）	各スライド等を活用した授業展開及び時間配分（例）	
①	気を付けよう！くすりの正しい使い方（基本編）約 15 分	・医薬品の正しく使用することの大切さ ・市販薬の誤った使用も薬物乱用にあたり危険であること		1～6頁 7～10頁 11頁	導入 ○×クイズ（意見交換）（10 分） くすりの危険性と薬物乱用の理解（3 分） まとめ（2 分）
②	薬物乱用について考えよう（展開編）約 30 分	・薬物乱用のきっかけと危険性 ・薬物を勧められたときの断り方 ・依存症について ・困ったときの相談先		1～8 頁 9～11 頁 事例集 P18 12 頁 13 頁	導入 ○×クイズ（10 分） ロールプレイング（10 分） 意見交換（5 分） 相談先紹介（3 分） まとめ（2 分）
③	危険な薬物について知ろう（発展編）約 15 分	・違法薬物の種類や隠語 ・大麻の危険性 ・法規制と罰則		1 頁 2～4 頁 5 頁 事例集 P24	薬物の種類（2 分） 大麻の危険性（3 分） 違法薬物を規制する法律（1 分） ワークシート（3 分） まとめ（2 分）

※このほか、薬物乱用防止教育に関する用語や最新の知識をまとめた「教員向け参考資料（解説編）」も作成していますので、指導の参考としてご活用ください。

2. 活用方法

対象者の年齢や理解の程度、授業時間に合わせた教材を選択し、活用することができます。また、テーマごとにスライドを組み合わせて活用したり、児童の実態に応じて加工することもできます。授業のねらいにあわせて自由にご活用ください。

〈 組み合わせの例 〉※45 分授業での活用例

・①基本編（15分）＋②展開編（30分）
・②展開編（30分）＋教科書を用いた授業（15分）
・①基本編（15分）＋③発展編（15分）＋教科書を用いた授業（15分）　など